



## 平成17年12月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成17年4月26日

会社名 太洋工業株式会社

( J A S D A Q ・ コード番号 : 6663 )

( URL <http://taiyo-xelcom.co.jp> )

代表者 役職名 代表取締役社長  
氏名 細江 美則

問合せ先 責任者役職名 取締役管理本部長兼経理部長  
氏名 川幡 敏次

T E L : ( 073 ) 431 - 6311

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
法人税等の計上基準に簡便的な方法を採用しております。  
その他影響額が僅少なものについても一部簡便的な方法を採用しております。  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成17年12月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年12月21日～平成17年3月20日）

第1四半期財務・業績の概況（連結）については、当連結会計年度より作成しておりますので、前年同四半期における数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年12月期第1四半期	1,327 ( - )	257 ( - )	249 ( - )	133 ( - )
16年12月期第1四半期				
(参考)16年12月期	6,002	1,466	1,399	784

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年12月期第1四半期	45 80	45 32
16年12月期第1四半期		
(参考)16年12月期	292 24	288 94

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、企業部門の収益環境の改善から輸出、設備投資が増加する等、一部に少しずつ動きがみられ回復基調を維持いたしました。一方、自然災害や異常気象による個人消費の伸び悩み、公共事業の縮小や原油・素材価格の高騰等、景況の停滞感により景気の先行きに不透明感が漂い依然厳しい状況が続いております。

当社グループが属するプリント基板業界におきましては、昨年秋口から民生用電子機器の在庫調整が行われデジタル景気の先行きに不透明感が出てきており、更に、価格競争が激化する中、その影響で企業収益の悪化が懸念されております。

しかしながら、薄型テレビやDVDレコーダ等の販売は買い替え需要の本格化によって好調な伸びを続けております。

このような経済状況の下、当社グループの主要顧客であるエレクトロニクスメーカーの新製品・新機種開発は依然堅調であり、電子基板量産において韓国・台湾メーカーの国内市場参入の動きがあるものの、当社グループは積極的な営業活動、サービス提案を行ってきた結果、FPC試作受注を中心に概ね計画どおり推移いたしました。

この結果、売上高 1,327 百万円、営業利益 257 百万円、経常利益 249 百万円、四半期純利益 133 百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況 (百万円未満切捨て)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年12月期第1四半期	5,620	2,990	53.2	1,027 82
16年12月期第1四半期				
(参考)16年12月期	6,290	2,923	46.5	1,004 79

【連結キャッシュ・フローの状況】 (百万円未満切捨て)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年12月期第1四半期	23	54	511	250
16年12月期第1四半期				
(参考)16年12月期	561	388	342	791

[ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当該四半期において総資産が、670 百万円減少しております。これは主に、公募増資等による収入により借入金の返済を前連結会計年度と当該四半期にかけて進めてまいりましたが、当該四半期に長期借入金を 494 百万円返済したことによるものであります。

連結キャッシュ・フローの状況

当該四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前第1四半期純利益が 244 百万円でありましたが、売上債権の減少等により増加したものの、法人税等の支払い及び借入金の返済等により前連結会計年度末に比べ 541 百万円減少し当第1四半期末には、250 百万円となりました。

当該四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、23 百万円となりました。これは主に、税金等調整前第1四半期純利益に加え売上債権の回収が進んだこと、減価償却費、賞与引当金の計上等により増加しましたが、一方でたな卸資産の増加、仕入債務の減少等に加え法人税等の支払いにより減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、54 百万円となりました。これは主に、固定資産の取得及び定期預金への預け入れに使用したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、511 百万円となりました。これは主に、財務体質を強化するための借入金の返済と配当金の支払いに使用したものであります。

[参 考]

[業績予想に関する定性的情報等]

平成 17 年 12 月期中間期及び通期の連結業績予想につきましては、概ね計画どおりの推移となっておりますので、平成 17 年 2 月 4 日発表の平成 16 年 12 月期決算短信（連結）から変更はありません。

添付資料

（要約）四半期連結貸借対照表、（要約）四半期連結損益計算書など

以 上

## 〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成 17 年 12 月期 第 1 四半期末)		(参考) 平成 16 年 12 月期	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)
<b>(資産の部)</b>				
<b>流動資産</b>				
1. 現金及び預金	965,038		1,478,060	
2. 受取手形及び売掛金	1,026,879		1,252,271	
3. たな卸資産	615,782		547,921	
4. 繰延税金資産	112,132		112,132	
5. その他	14,659		15,646	
貸倒引当金	1,377		1,672	
流動資産合計	2,733,115	48.6	3,404,360	54.1
<b>固定資産</b>				
1. 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	729,349		743,247	
(2) 機械装置及び運搬具	338,276		333,988	
(3) 土地	827,576		827,576	
(4) その他	19,522		19,432	
有形固定資産合計	1,914,724	34.1	1,924,245	30.6
2. 無形固定資産	23,619	0.4	22,093	0.4
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	195,706		183,491	
(2) 保険積立金	528,170		526,373	
(3) 繰延税金資産	156,936		161,454	
(4) その他	84,335		84,447	
貸倒引当金	15,743		15,799	
投資その他の資産合計	949,406	16.9	939,966	14.9
固定資産合計	2,887,750	51.4	2,886,305	45.9
資産合計	5,620,865	100.0	6,290,665	100.0

科 目	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		(参考) 平成16年12月期	
	金 額 (千円)	構 成 比 (%)	金 額 (千円)	構 成 比 (%)
<b>(負債の部)</b>				
<b>流動負債</b>				
1. 支払手形及び買掛金	681,809		754,174	
2. 短期借入金	613,987		909,835	
3. 未払法人税等	120,266		348,999	
4. 賞与引当金	62,295		16,917	
5. 製品保証引当金	5,345		5,345	
6. その他	287,084		359,890	
流動負債合計	1,770,787	31.5	2,395,163	38.1
<b>固定負債</b>				
1. 長期借入金	301,306		423,717	
2. 退職給付引当金	103,671		97,794	
3. 役員退職慰労引当金	290,430		286,596	
4. 長期未払金	163,720		163,463	
固定負債合計	859,128	15.3	971,571	15.4
負債合計	2,629,915	46.8	3,366,735	53.5
(少数株主持分)				
少数株主持分	-	-	-	-
<b>(資本の部)</b>				
<b>資本金</b>	785,245	14.0	785,245	12.5
<b>資本剰余金</b>	908,545	16.1	908,545	14.5
<b>利益剰余金</b>	1,277,233	22.7	1,216,716	19.3
<b>その他有価証券評価差額金</b>	19,925	0.4	13,424	0.2
資本合計	2,990,949	53.2	2,923,930	46.5
負債、少数株主持分 及び資本合計	5,620,865	100.0	6,290,665	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)		(参考) 平成16年12月期	
	金 額(千円)	百分比 (%)	金 額(千円)	百分比 (%)
<b>売上高</b>	1,327,940	100.0	6,002,752	100.0
<b>売上原価</b>	845,138	63.6	3,629,058	60.5
売上総利益	482,802	36.4	2,373,694	39.5
<b>販売費及び一般管理費</b>	225,009	17.0	907,577	15.1
営業利益	257,793	19.4	1,466,116	24.4
<b>営業外収益</b>	6,390	0.5	39,880	0.7
<b>営業外費用</b>	14,307	1.1	106,823	1.8
経常利益	249,876	18.8	1,399,174	23.3
<b>特別損失</b>	5,447	0.4	28,102	0.5
税金等調整前四半期(当期) 純利益	244,429	18.4	1,371,071	22.8
法人税、住民税及び事業税	111,162	8.4	589,214	9.8
法人税等調整額	-		2,246	0.1
四半期(当期)純利益	133,267	10.0	784,103	13.1

3.(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

区 分	当四半期 (平成17年12月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年12月期
	金額(千円)	金額(千円)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期(当期)純利益	244,429	1,371,071
減価償却費	43,285	158,765
退職給付引当金の増減額(は減少)	5,876	23,098
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3,833	9,115
製品保証引当金の増減額(は減少)	-	1,245
賞与引当金の増減額(は減少)	45,378	1,746
貸倒引当金の増減額(は減少)	351	2,022
受取利息及び受取配当金	1,951	8,611
支払利息	6,979	49,428
固定資産除却損	-	6,314
売上債権の増減額(は増加)	225,392	264,664
たな卸資産の増減額(は増加)	67,861	1,009
仕入債務の増減額(は減少)	58,138	82,744
その他	77,046	22,055
小 計	369,825	1,285,808
利息及び配当金の受取額	1,951	8,611
利息の支払額	7,936	46,217
法人税等の支払額	339,895	687,162
営業活動によるキャッシュ・フロー	23,944	561,040
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額(は増加)	28,817	67,686
有形固定資産の取得による支出	21,121	439,590
無形固定資産の取得による支出	3,130	9,005
投資有価証券の取得による支出	1,200	7,836
その他	-	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	54,269	388,734
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	43,334	139,299
長期借入れによる収入	120,000	100,000
長期借入金の返済による支出	494,925	1,099,876
長期未払金の支払いによる支出	20,506	69,580
株式の発行による収入	-	1,272,240
配当金の支払額	72,750	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	511,515	342,082
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	541,840	514,388
現金及び現金同等物の期首残高	791,873	277,485
現金及び現金同等物の期末残高	250,033	791,873